

平成31年度 北海道大学大学院
文学院修士課程入学試験（前期）

<p>試験区分</p>	<p> <input checked="" type="checkbox"/> 一般入試 <input checked="" type="checkbox"/> 外国人留学生特別入試 <input type="checkbox"/> 社会人特別入試（後期のみ） </p>
<p>試験科目名</p>	<p> <input checked="" type="checkbox"/> 専門試験（ 映像・現代文化論 ） <input type="checkbox"/> 共通外国語（ ） </p>
<p>出題の意図</p>	<p> 問題Ⅰ 映像・現代文化、日本近現代文学・思想に関する基本的な知識を問う。 </p> <p> 問題Ⅱ 映像・現代文化、または日本近現代文学・思想に関する論文を読解し、自分の意見を論述することにより、専門分野に関する理解力と表現力を問う。 </p> <p> (A) 日本の代表的な戦後作家たちに見られる「動物」表象の変化に関する問題 (B) 映画の創設者・リュミエール兄弟の作品をきっかけにした、映画の視覚性に関する問題 </p>

平成31年度
北海道大学大学院文學院修士課程入学試験問題（前期）
（専門試験） 映像・現代文化論 全7枚のうち1枚目

この試験では、試験問題 7枚、解答用紙 4枚を配付する。

- ・ 解答は問題Ⅰと問題Ⅱについて、別々の解答用紙に記入すること。
- ・ 問題Ⅱは、A・Bの中から一つを選んで解答すること。

問題Ⅰ

次の1～6の中から二つを選択し、選択番号を明記した上で解答しなさい（各400字程度）。

1. 日本近代小説の成立において重要な役割を果たした明治期の評論二編について、それらの著者名と題名を挙げ、その概要についてそれぞれ簡略に説明せよ。
2. 日本近代文学において軽井沢が果たした役割について論じよ。
3. ハイパーテキストと文学との関係について論じよ。
4. 黒澤明の時代劇における美術の特徴について説明せよ。
5. グリフィスのモンタージュ（編集）とエイゼンシュタインのモンタージュ（編集）の違いについて説明せよ。
6. 「階段」を捉えた特徴的な空間演出について、具体的な映画を例に挙げて説明せよ。

問題Ⅱ A

次の文章は、村上克尚『動物の声、他者の声——日本戦後文学の倫理』（2017年、新曜社）の一節である。(1) この文章を250字程度に要約し、(2) 文学における《動物》の主題について、日本近代文学史をふまえて考えを述べなさい（800字程度）。

* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務担当の窓口で閲覧してください。

出典 村上克尚『動物の声、他者の声——日本戦後文学の倫理』新曜社、2017年、323-329頁

平成31年度（前期） 映像・現代文化論 全7枚のうち4枚目

問題Ⅱ B

次の文章は、長谷正人『映画というテクノロジー経験』（2010年、青弓社）の一節である。(1)この文章を要約し（250字程度）、(2)文中で言及された映画・映像における「文化的な視覚」と「非＝文化的な視覚」について論評しなさい（800字程度）。

* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務担当の窓口で閲覧してください。

出典 長谷正人『映画というテクノロジー経験』青弓社、2010年、27-34頁

平成31年度（前期） 映像・現代文化論 全7枚のうち6枚目

平成31年度（前期） 映像・現代文化論 全7枚のうち7枚目